

DO-SHIN

伝教大師 天台法華宗年分学生式より



学園長 大角 光徹

生活の中から見出せる仏教

昭和22年の学制改革によって、新制度に移行してより数えて50年の間に、当学園も、様々な移り変わりの中で発展を遂げてまいりました。「ここ」が求められる現今の世相を鑑みますと、当学園で宗教を学習する意義の大切さを思わざるを得ません。「在学中には、大して気にも止めなかった事柄も、卒業後幾歳かを過ごして宗教の学習が大いに身についていたのだと痛感することがあります。『輪廻転生』の難解な仏教語も学園半世紀の中に映しだされているようです。——」とは昭和30年前後の卒業生の言葉でした。

思いますに、私たちの生活の中に、歴史や動・植物の生存形態の中に、お釈迦様や伝教大師さまの尊い教えがあるのでしょう。

センバツのお礼 第68回選抜高等学校野球大会出場に際しましては、皆様より暖かいご声援、ご支援をいただき、誠にありがとうございました。夏の県予選では惜しくも3回戦で敗退いたしましたが、再び栄光の座を勝ちとるべく日々練習に励んでおります。また、先日行われました軟式野球全国大会の際にも、ご声援、ご支援をいただきましたこと、紙面を借りて厚く御礼申し上げます。(6面に関連記事)

美しい珊瑚礁と海に 私たちは平和を誓う

高校生活の最大のイベントである修学旅行。本校では平成8年度で沖縄への修学旅行は14回目を数えます。慰霊の島、基地の島としての沖縄を見ることによって「平和の尊さ」「平和を築いていくために何が出来るか」を考えることが最大のテーマです。また、もう一つの側面である本州では見られない美しい珊瑚礁や海を楽しむ、独特の風俗・習慣、文化や産業などに接することも大切なポイントです。

平成7年度の修学旅行では修学旅行委員と1年からコースの枠をはずした学年交流会を進めてきたHR委員とともに「平和の集い」を行い、平和の大切さをかみしめ、各々の胸に平和への誓いがうちたてられた修学旅行になりました。

沖縄修学旅行のもつ意義

平和教育を推し進めようとするときに、沖縄をとりあげる学校がいくつかあります。太平洋戦争でわが国唯一地上戦が展開された沖縄、結果県民の1/4もの人たちが犠牲のなった沖縄、本土決戦を少しでも遅らせるため捨て石にされた沖縄、戦後も（占領中・日本返還後をとわず）アメリカの一大軍事基地として、世界戦略に組み込まれ続ける沖縄、どれひとつをとっても沖縄は我々に「平和とは何か。」等を考えさせてくれます。そのために私たちは、沖縄があゆんできたこれまでの道のりを勉強したり、

沖縄の置かれている現状を学んだりするのです。時には書物で、時には映像でというように。しかし、これだけで果たして平和教育は十分といえるのでしょうか。知的理解の段階にとどまってははいないでしょうか。

これより深化・進展させ、自分のものにしていくためには、現地に足を踏み入れ、見聞をひろめていくことが何より大切なことだと思います。戦闘機の爆音、広々とした所にどっかり居座る嘉手納基地、道路閉鎖してまで行う射撃訓練など、常に身の危険に脅かされている沖縄を直接見、ナマの話を聞くことが、沖縄理解につながっていくものと考えます。

いま沖縄県民は大いに怒っています。それがなぜなのかを知るために、また平和にむけた確固たる信念を形づくるためにも、現地沖縄を訪れることの意味は大きいものがあります。いわば沖縄修学旅行は、平和教育の集大成といえるでしょう。（三年学年団）



●は平成7年度研修地 ○は宿舎

平成7年度比叡山高校沖縄修学旅行平和宣言十か条

私たちは、戦争が起らないように、そして平和のために、以下のことを宣言します。

- 1.戦争の事実・過去の行為を忘れません。
- 2.平和学習によって戦争の悲惨さを学び、二度と過去の過ちを繰り返しません。
- 3.平和であることの幸せと戦争の悲惨さを後世に語り継ぎます。
- 4.一人一人の生命の尊さを学び、そして忘れません。
- 5.核の保有・実験に反対します。
- 6.世界中に平和を訴え、平和の尊さを呼びかけます。
- 7.国際交流でより交流を深め、世界をひとつにします。
- 8.真実から目をそむけず、強い心を持ちます。
- 9.世界に笑顔を広げます。
- 10.人を愛します。



平成8年度 修学旅行 メインテーマ

「これからの平和沖縄」ー過去・現在・未来ー

- 1.糸満の南部戦跡で【過去を聞く】 2.基地の町 読谷村で【現在を見る】 3.宜野湾（普天間）の佐喜眞美術館で【未来を感じる】

特に、佐喜眞美術館での【未来を感じる】学習に重点を置く予定になっています。その理由は、佐喜眞美術館が、ふるさと沖縄への思いを原動力として「普天間飛行場の一部返還地」につくられ、平和の尊さを訴える作品を数多く展示しているからです。また、この美術館が地元の高校生の平和学習の場であることもそのひとつです。「これからの平和沖縄」の担い手である高校生が発する“平和メッセージ”をも共感できる絶好の場所と言えます。

※佐喜眞美術館（私立）沖縄県では、県立博物館・ひめゆり平和祈念資料館と共に世界の平和博物館のひとつに選ばれている（国連出版局）。
1994. 11 開館 展示テーマ「生と死、苦悩と救済、戦争と人間」

つぎに、「これからの平和沖縄」のサブテーマとして3つの学習テーマをあげています。

○「琉球王朝を想う」ー歴史学習としてー

平和を愛する「守礼の邦」として称えられた琉球王朝の都「首里」を訪ねます。

○「沖縄らしい環境に触れる」ー環境学習としてー

観光地化された施設見学にとられず、「地域の生活に密着した」環境に触れることにより、環境とのかかわりについての理解と認識を深め、「沖縄」や「自分の住む地域」に対する視野を広める目的があります。各クラスは、環境学習ポイントを必ずひとつ選ぶことになっています。

○「体験を深める」ー小集団（クラス・班）の体験学習としてー

クラス単位の行動として1日半のクラスオプションコースを設定します。このために、クラスは修学旅行委員会を中心に見学地・コースを企画し、協力してよりよい修学旅行をつくる努力をしています。したがって、この「体験を深める」は、「自分たちで気づき、考え、行動する」学習を実践することになります。

事前学習の一環として、11月6日「映画鑑賞会」を行います。鑑賞する映画は、沖縄戦終結50周年を記念してつくられた「GAMA 月桃の花」です。“沖縄の心”を映像化した映画だと言われています。（二年学年団）

〈旅行期間〉 第一班 12月2日～5日 第二班 12月3日～6日

修学旅行 TV放映!?

12月6日本校生徒の
チビチリガマの前で
知花昌一氏の講演を聞く様子が
ニュースステーションで
放映されました。



クラブ紹介
コーナー

音楽が一人一人の心をひとつに

[吹奏楽部] 全員のハーモニーが調和して・・・



昭和55年度より山川すみ男先生の指導のもと、比叡山サウンド（和音のハーモニーの美しさと繊細さが持ち味）に磨きをかけ全国大会出場をめざしているのが吹奏楽部です。現在、部員数は男子11名、女子31名の計42名で顧問は木村直行、大西隆喜、押田正彦の各先生方です。指導ポイントは学習とクラブ活動の両立。ですから吹奏楽部のOBには音楽の指導者として活躍されている人が多数います。先輩に負けず我々も毎年3月の定期演奏会を励みに猛練習をして、さらなる向上を願っています。

比叡山高等学校吹奏楽コンクール参加記録

| 選抜大会 | 賞 | 演奏曲目 | 関西大会 |
|--------------|-----------|---|------------------------------------|
| 13回 S52 8/6 | 奨励賞 | 評議曲「ディスコキッド」 奥野林 修作曲 自由曲「フェスティバル」 C. ウィリアムス作曲 | |
| 14回 S53 8/6 | 奨励賞 | 評議曲「ポップス交響曲がそえうた」 若井 直博作曲 自由曲「吹奏楽のための組曲」第1番 G. ホルスト作曲 | |
| 15回 S54 8/19 | 奨励賞 | 評議曲「フェリスタス」 青木 進作曲 自由曲「シンフォニックダンス」第3番「フェイスタ」 C. ウィリアムス作曲 | |
| 16回 S55 8/9 | 銅賞 | 評議曲「オーバーザガラジー」 斎藤 善博作曲 自由曲「シンフォニックダンス」第3番「フェイスタ」 C. ウィリアムス作曲 | |
| 17回 S56 8/6 | 金賞 県代表 | 評議曲「行進曲 青空の下で」 坂本 哲・藤島 玄博作曲 自由曲「ウォルシュ地方の伝説」 J. スピース作曲 | 31回 和歌山県 銅賞 県民文化会館 S56 8/24 |
| 18回 S57 8/8 | 金賞 県代表 | 評議曲「アライの狼群」 早川 博二作曲 自由曲「コラールとカプリチオ」 ジョハンニエ作曲 | 32回 京都府 銀賞 京都府第1H S57 8/23 |
| 19回 S58 8/7 | 金賞 県代表 | 評議曲「吹奏楽のためのインベンション」第1番 内藤 淳一作曲 自由曲「トッカータとフーガ」 J. バッハ作曲 M. ハイムズレー編曲 | 33回 兵庫県 銀賞 アルカインホール S58 8/25 |
| 20回 S59 8/5 | 金賞 | 評議曲「シンフォニック」 ミト 次郎作曲 自由曲「スペインの舞曲」 コルサゴフ作曲 M. ハイムズレー編曲 | |
| 21回 S60 8/11 | 金賞 県代表 | 評議曲「文壇詩 波の見える風景」 真島 俊夫作曲 自由曲 文壇詩「ツェザード」より「ダグダの泉」 コルサゴフ作曲 M. ハイムズレー編曲 | 35回 京都府 並賞 京都府第1H S60 9/16 |
| 22回 S61 8/10 | 金賞 県代表 | 評議曲「コンサートマーチ「タイクオフ」」 藤田 延博作曲 自由曲「トッカータとフーガ」 J. バッハ作曲 山川すみ男 編曲 | 36回 兵庫県 銀賞 アルカインホール S61 8/24 |
| 23回 S62 8/9 | 金賞 | 評議曲「渚のスコop」 吉田 峰明作曲 自由曲「法華経からの三つの啓示」より 「大いなる徳の」 A. リード作曲 | |
| 24回 S63 8/1 | 金賞 県代表 | 評議曲「文壇的舞曲」 小林 敏作作曲 自由曲 歌劇「イーゴリ公」より「ダグダの泉」の A. 部曲「アイディア」作曲 M. ハイムズレー 編曲 | 38回 和歌山県 銀賞 県民文化会館 S63 8/28 |
| 25回 H1 8/6 | 金賞 県代表 | 評議曲「風と空の境り」 小坂谷 崇一作曲 自由曲「エルサレム讃歌」 A. リード作曲 | 39回 京都府 銀賞 京都府第1H H1 8/27 |
| 26回 H2 8/5 | 金賞 | 評議曲「マリオン・シティ」 野村 正喜作曲 藤田 延博作曲 自由曲「法華経からの三つの啓示」より 「大いなる徳の」 リード作曲 | |
| 27回 H3 8/11 | 金賞 県代表 | 評議曲「そよ風のマーチ」 杉尾 善博作曲 自由曲「バウカンニエの主題による幻想交響曲」 J. バーンズ 作曲 | 41回 和歌山県 金賞 県民文化会館 H3 8/24 |
| 28回 H4 8/2 | 金賞 県代表 | 評議曲「ゆかいな仲間の行進曲」 坂本 哲作曲 自由曲「スリルタカス」 サンバソールロスト作曲 | 42回 京都府 金賞 京都府第1H H4 8/29 |
| 29回 H5 8/2 | 金賞 県代表 | 評議曲「スターズ（ブル）- マーチ」 小坂谷 崇一作曲 自由曲「英傑的伝説」 R. シェイア作曲 | 43回 兵庫県 銀賞 アルカインホール H5 8/29 |
| 30回 H6 8/1 | 金賞 県代表 | 評議曲「パリス・モーションⅡ」 川崎 美保作曲 自由曲「コラールとカプリチオ」 C. ジョハンニエ 作曲 | 44回 和歌山県 銀賞 県民文化会館 H6 8/26 |
| 31回 H7 7/31 | 金賞 | 評議曲「第1行進曲「ジアンダム」」 高島 昌作作曲 自由曲「シヤンソニス」 無伴奏バイオリン（カプリチオ） 第2番より J. S. バッハ作曲 | |
| 32回 H8 8/3 | 金賞 県代表 | 評議曲「牧歌」 松浦 欣也作曲 自由曲「コラール第3番 イ草頭」 C. フランク作曲 鈴木 英史作曲 | 46回 兵庫県 金賞 アルカインホール H8 8/26 |

比叡山高等学校アンサンブルコンテスト参加記録

| 選抜大会 | 賞 | 演奏曲目 | 関西大会 | 全国大会 |
|--------------|-----|------------------------------|--|------------------------------------|
| 7回 S54 1/14 | 奨励賞 | C1. 4 草津市民会館 | | |
| 8回 S55 1/13 | 銅賞 | C1. 5 近江八幡文化会館 | | |
| 9回 S56 1/18 | 銀賞 | C1. 6 金管・7 安藤川文化芸術会館 | | |
| 10回 S57 1/17 | 金賞 | C1. 5 金管・7 八日市文化芸術会館 | 8回 銀賞 Sax C1. 5 S57 2/11 入津市民会館 | |
| 11回 S58 1/16 | 金賞 | Sax. 4 C1. 7 草津市民会館 | 9回 金賞 Sax. 4 S58 2/11 奈良県立文化会館 | 6回 広島市公会堂 銀賞 Sax. 4 S58 3/21 |
| 12回 S59 1/16 | 金賞 | Sax. 4 C1. 4 水口文化芸術会館 | 10回 金賞 Sax. 4 S59 2/11 京都こども文化会館 | 7回 高松市民会館 金賞 Sax. 4 S59 3/20 |
| 13回 S60 1/27 | 銀賞 | Sax. 4 木管・8 野洲文化ホール | 11回 金賞 Sax. 4 S60 2/11 神戸文化ホール | |
| 14回 S61 1/19 | 金賞 | 木管・5 金管・4 八日市文化芸術会館 | 12回 銀賞 木管・5 S61 2/11 大津市民会館 | |
| 15回 S62 1/18 | 金賞 | Sax. 4 木管・5 守山市民ホール | 13回 銀賞 Sax. 4 S62 2/11 大阪府青少年会館 | |
| 16回 S63 1/16 | 金賞 | Sax. 4 木管・8 草津市民会館 | 14回 金賞 Sax. 4 S63 2/11 京都府第1ホール | |
| 17回 H1 1/16 | 金賞 | C1. 8 Sax. 4 草津文化芸術会館 | 15回 銀賞 C1. 8 H1 2/11 奈良県立文化会館 | |
| 18回 H2 1/14 | 金賞 | Sax. 4 金管・8 草津文化芸術会館 | 16回 金賞 Sax. 4 H2 2/11 大阪府青少年会館 | |
| 19回 H3 1/19 | 金賞 | 木管・5 トロンボーン・4 草津文化芸術会館 | | |
| 20回 H4 1/18 | 金賞 | 打楽器・4 木管・5 八日市文化芸術会館 | 18回 金賞 打楽器・4 H4 2/16 和歌山県民文化会館 | |
| 21回 H5 1/16 | 金賞 | 打楽器・4 木管5重奏 草津文化芸術会館 | | |
| 22回 H6 1/16 | 金賞 | 打楽器・4 金管5重奏 大津市民会館 | 20回 金賞 打楽器・4 H6 2/11 奈良県樟原文化会館 | |
| 23回 H7 1/22 | 金賞 | C1. 4 金管5重奏 草津文化芸術会館 | | |
| 24回 H8 1/14 | 金賞 | C1. 8 金管5重奏 草津文化芸術会館 | 22回 金賞 C1. 8 H8 2/12 大阪府青少年会館 | |





憶えていますか。懐かしい恩師100人

本年春、これまで長年お世話になりました、奥村丈輔先生と三橋和子先生がご退職になりました。今回は奥村丈輔先生に比叡山高校の思いを語っていただきました。



元教頭 奥村丈輔先生

変化の渦の中での戸惑いの四十年余でした。昭和三十年から本校にご厄介になりました。高校は一学年三クラス、中学は二クラス、高中併せて十五クラスという小規模。高校教室の床は荒打ちコンクリート、後部に窓があって、教壇に立つと生徒の姿はシルエット状態。中学校舎は木造二階建てで、掃除の行き届いた暖かいムードながら、波打った廊下。今日の教育施設からすれば想像を絶するもので、そんな中でも厳しくぬくもりのある心の教育がありました。今や高中四十五クラスにもなる大規模化。高校生の進路も、進学志望が九十パーセントを越える状態。就職する人が殆どを占めていた時代から隔世の感があります。一部のクラブ活動で好成績を挙げているものの、クラブ活動参加率は著しく低下しています。また文部省の行政指導の徹底と、学校間の行事の連系等によって、学校の指導基準が画一化され、私学としての特徴が稀薄になっていることも事実です。着任当時の戸惑いが逆の戸惑いになりました。またこの四十年は、社会の著しい変化の期間でもありました。「もはや戦後ではない」と言われ始め、民主的体制の浸透による個人主義と経済(物質)的発展とで、豊かな生活が保障されるようになりました。この状況が、人々に経済的才能と体裁とを利己的に追い求めさせる傾向を生んできました。精神面から言えば、まさに心の荒廃であり、ある種の危機的状況と言えましょう。戦中派であり、厳しい私学教育の中で社会人として踏み出した私にとっては大きな戸惑いです。こんな社会の中であって、本校では相変らず、社会的調和と貢献の暖かい心を育てる教育、伝教大師の遺訓に則った教育がなされていることは、私にとって戸惑いを和らげ、人間・社会の未来に向けた大きな希望と励ましでもあります。



元養護教諭 三橋和子先生

1997年度より週30時間制導入

この時間を
どう過ごすのかを
学んでほしい

……実質の授業時間は増……

1997年度(平成9年)より将来学校週5日制を考慮に入れた新カリキュラムがスタートします。現在週34時間の時間割が組まれています。それを週30時間に改めたものです。当分の間 第2、4土曜日は休みとなります。従って、第1、3土曜日には学校行事(定期考査、実力テスト、親師会、学園祭、三塔巡拝など)を計画しています。実質の年間授業時間数は、考査後の試験休みを授業に振り替えるなどの工夫で逆に増加します。「今までは、比叡山高校は休みが多い。」というのが生徒みんなの楽しみでもあったのですが……。



| | |
|--------|--|
| 学 園 長 | 大角 光徹 |
| 校 長 | 森定 慈芳 |
| 副 校 長 | 前川 忠夫 |
| 教 頭 | 八田 次郎 |
| 教 務 課 | 伊東忠美、稲田宏一、大崎靖子、大路六雄、太田稔、大西素子、奥村昌治、竹川明治、中村克久、西村芳和、橋本明、道田雅美、矢澤康博、藤上良信、濱本えみ |
| 生活指導課 | 堀池善雄、池田一郎、宇野桂子、長山弘範、奥村嘉朗、小林義和、小林由季、潮崎敦子、高尾陽平、辻本千佳、友枝正治、野田勝 |
| 進路指導課 | 澤田善兵衛、飯田和彦、浦崎香織、木田惣一、木村直行、富谷智子、正橋眞一、中野正樹、川那辺敬司 |
| 図書視聴覚課 | 光林瑞勝、小川和照、古塚悟、赤井功 |

1 年 担 任

| | | |
|----------------------|---------------------|----------------------|
| 須佐美隆、北川由美子、奥村郁次、澤井敏行 | 北川和夫、藤田耕吉、田中正義、鎌倉隆雄 | 小田知則、久保田和子、中川純一、松浦正彦 |
|----------------------|---------------------|----------------------|

2 年 担 任

| | | | |
|----------------|----------------|-------------|----------------|
| 山本三郎、山口宏幸、押田正彦 | 青木義久、小川信之、平松佳之 | 池田達穂、日下潤、榎大 | 土橋喜子、小林栄一、北村重夫 |
|----------------|----------------|-------------|----------------|

3 年 担 任

| | | | |
|------------------|---------------|----------------|----------------|
| 松村実、井門寛、杉村宏、渡邊雅信 | 早崎晃健、渡辺清、大西隆喜 | 松里隆平、増川幹也、中川昭子 | 田川千代子、水田博之、川村正 |
|------------------|---------------|----------------|----------------|

同 和 課

鎌田ユリ、武田孝江、曾我石茂、藤田伊之助

保 健 課

三浦嘉明、濱田智治、門間裕子、山口弥生、白井あけみ

入 試 課

| | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 太田吉宏、児玉政行 | 加藤浩司、平松澄子 | 久保山雅善、矢巻理恵子 |
|-----------|-----------|-------------|

私学助成運動にご協力下さい。

毎年、10月から2か月に渡って、国や地方公共団体の財政から補助を求める署名運動を行っております。私学への理解とともに私学への助成金の増額を願って、在校生はもちろん教職員の方々や学園の多くの方々に協力を得ております。署名は県の内、外を問わずいただいております。お手数ではありますが、もし協力をいただけるようでしたら、お電話を高校事務局 私学助成をすすめる会 0775-78-0091までご連絡下さい。

どうしん

DO-SHIN ● NETWORK

ネットワーク

このコーナーでは、卒業生・同窓会会員・ご愛読者の方々からの
 お便りやインフォメーション、当校の最新情報などを満載してお届けします。



パイロットとして
 S60年3月卒業水戸潮
 (全日本空輸・副操縦士)

全日本のパイロットとして日本の空を飛び始め、約半年が過ぎようとしています。大学を卒業し、およそ五年間の訓練期間

を経て、昨年の暮れに羽田空港勤務となりました。エアバス320という中型機で、日本中を飛び回る毎日です。人と違った仕事をしたいと思い、この職業を選びましたが、勉強する事が多く、また大勢の人の命を預かるという、大変やりがいのある仕事だと思っています。空には航空路という決まった道が何本もあり、東京方面から中国方面へ行く場合、琵琶湖の上空を通ります。天気の良い日には、上空からはっきり湖の形が見え、その度に故郷を懐かしく思います。また湖の大きさと美しさがとても印象に残ります。これからも、さらに自分に磨きをかけ、仕事に励んでゆきたいと思っています。

比叡山 6年ぶり6回目 高校軟式野球全国大会へ

比叡山、桐蔭学園に惜敗
 <1回戦>

| | | | | | |
|------|-----|-----|-----|--|---|
| 桐蔭学院 | 000 | 000 | 020 | | 2 |
| 比叡山 | 000 | 000 | 100 | | 1 |



2年11組 勝嶋 梨絵さん
 平成8年8月25日~29日
 長崎市民体育館で開かれた第4回バドミントン日・韓・中
 ジュニア交流競技会に日本代表として出場し、
 大いに健闘しました。

3年4組 谷 賢二郎君
 ウィンドサーフィンワールドコース
 セーリングチャンピオンシップ
 日本代表 7月4日~20日
 ニューヨークハーバー海岸にて健闘 9位



謹啓 比叡山高等学校広報誌の編集ご苦勞様です。

「どうしんネットワーク」楽しく読ませていただいています。さて、平成7年10月15日(日)におの浜荘で、昭和42年度卒業3・4・7組が合同クラス会を開きました。四十路を半ばすぎた働きざかり、女ざかりの昭和42年度卒業の私たちが、男女共学でも、男女別クラスの最後でした。そこで、卒業して27年ぶり、25年ぶりに2回目の男女合同のクラス会を開きました。東京や福井などから53名が参加してくれ、友枝正治先生と太田稔先生を囲んで、昔に帰って楽しいひとときをすごすことができました。アメリカ合衆国オハイオ州に在住の田中(旧姓 廣田)美喜子先生にも、記念写真を送りました。当日、各クラスでとの記念写真3枚と全員の記念写真を同封いたします。乱筆乱文お許し下さい。

敬白 平成7年10月29日 広報紙編集部様

3・4・7組合同クラス会幹事
 長(4組)川島登志雄



御冥福をお祈りいたします。



西川栄治先生

41才(現職)
 平成8年1月25日、
 不慮の事故にて逝去されました。



和田穎一先生

(平成元年退職)68才
 かねて病氣療養中のところ、
 平成8年6月2日、逝去されました。
 辞世 幾世代蛇棲み継ぐや砦址

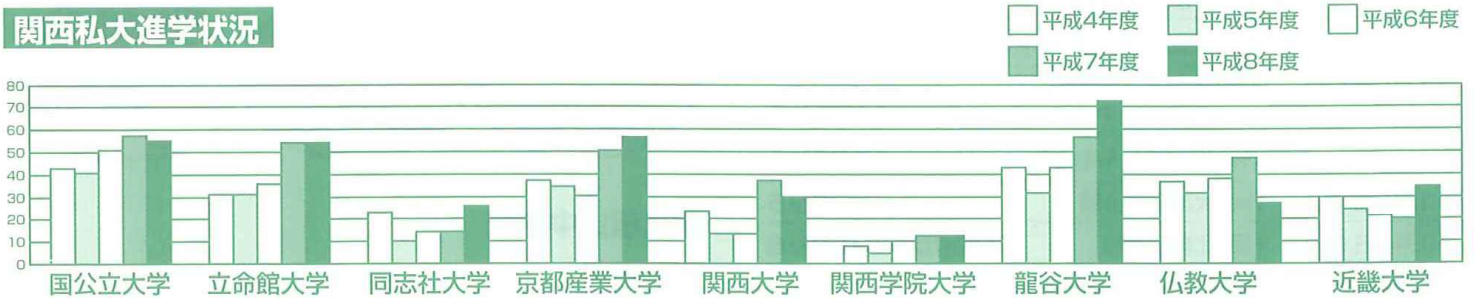
このコーナーにお便り・情報をお寄せください。

学校の現状をお伝えするだけでなく、有意義な同窓会会報として本誌をお役立ていただけるよう、皆様からのお便り・情報をお待ち申し上げております。●開催したクラス会の様子、同窓会活動報告など。●お便り、お知らせ、近況報告など。(スナップ写真等をお添えいただければ幸いです。)●本誌へのご意見、ご感想、ご要望等。どうぞお気軽に、比叡山高校広報誌・編集部までお送りください。

平成7年度進路状況（平成8年3月現在）

| | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|----|---------|----|---------|----|----------|----|---------|----|---------|----|
| 国公立大合格者 計56名 | | | | | | | | | | | |
| 北海道大 | 3 | 茨城大 | 2 | 群馬大 | 1 | 高崎経大 | 1 | 一橋大 | 1 | 東京都立大 | 1 |
| 富山大 | 1 | 金沢大 | 1 | 金沢美術工芸大 | 1 | 福井県立大 | 1 | 信州大 | 1 | 名古屋大 | 1 |
| 滋賀大 | 5 | 滋賀医大 | 1 | 滋賀県立大 | 5 | 京都大 | 1 | 京都工芸繊維大 | 8 | 大阪外大 | 1 |
| 大阪市立大 | 1 | 大阪府立大 | 2 | 神戸大 | 1 | 神戸市外大 | 1 | 奈良教育大 | 1 | 和歌山大 | 1 |
| 島根大 | 2 | 岡山大 | 2 | 広島大 | 2 | 山口大 | 2 | 香川大 | 1 | 九州工大 | 1 |
| 長崎県立大 | 1 | 宮崎大 | 1 | 鹿児島大 | 1 | | | | | | |
| 私立大学合格者数 計593名 | | | | | | | | | | | |
| 青森大 | 1 | 国際武道大 | 2 | 青山学院大 | 1 | 亜細亜大 | 1 | 北里大 | 2 | 慶応大 | 1 |
| 成城大 | 1 | 創価大 | 1 | 大正大 | 5 | 中央大 | 5 | 帝京大 | 1 | 東海大 | 1 |
| 東京造形大 | 1 | 東京理大 | 1 | 東洋大 | 2 | 日本大 | 2 | 日本歯大 | 1 | 法政大 | 1 |
| 明治大 | 4 | 明治学院大 | 1 | 早稲田大 | 6 | 高岡法大 | 1 | 金沢経大 | 1 | 北陸大 | 2 |
| 福井工大 | 2 | 身延山大 | 1 | 山梨学院大 | 1 | 朝日大 | 2 | 中京学院大 | 1 | 愛知学院大 | 2 |
| 愛知工大 | 1 | 金城学院大 | 1 | 中京大 | 2 | 名古屋商大 | 1 | 日本福祉大 | 1 | 名城大 | 2 |
| 鈴鹿国際大 | 1 | 松本大 | 2 | 成安造形大 | 1 | 大谷大 | 1 | 京都外大 | 5 | 京都学園大 | 8 |
| 京都産大 | 57 | 京都女子大 | 3 | 京都精華大 | 1 | 京都造形芸術大 | 1 | 京都橘女子大 | 3 | 京都薬大 | 3 |
| 光華女子大 | 2 | 種智院大 | 2 | 同志社大 | 26 | 同志社女子大 | 3 | ノートルダム大 | 1 | 花園大 | 4 |
| 佛教大 | 28 | 立命館大 | 54 | 龍谷大 | 72 | 京都文教大 | 1 | 追手門学院大 | 11 | 大阪学院大 | 18 |
| 大阪経大 | 13 | 大阪芸大 | 4 | 大阪経済法科大 | 5 | 大阪工大 | 10 | 大阪国際大 | 4 | 大阪国際女子大 | 1 |
| 大阪産大 | 13 | 大阪歯大 | 1 | 大阪商大 | 2 | 大阪体育大 | 5 | 大阪電気通信大 | 5 | 大阪薬大 | 1 |
| 関西大 | 29 | 関西外大 | 7 | 近畿大 | 34 | 摂南大 | 7 | 帝塚山学院大 | 1 | 桃山学院大 | 4 |
| 英知大 | 1 | 関西学院大 | 12 | 甲子園大 | 1 | 甲南大 | 6 | 神戸学院大 | 4 | 神戸芸術工科大 | 2 |
| 神戸薬大 | 5 | 松蔭女子学院大 | 1 | 神戸親和女子大 | 1 | 武庫川女子大 | 3 | 流通科学大 | 6 | 芦屋大 | 1 |
| 帝塚山大 | 2 | 天理大 | 1 | 奈良大 | 5 | 奈良産大 | 5 | 岡山理大 | 5 | 川崎医療福祉大 | 1 |
| 吉備国際大 | 1 | 倉敷芸術科学大 | 1 | 福山大 | 3 | 徳島文理大 | 1 | 九州共立大 | 1 | 久留米工大 | 1 |
| 第一経大 | 1 | 東和大 | 1 | 福岡工大 | 1 | 九州東海大 | 2 | 南九州大 | 2 | | |
| 準大学合格者 計3名 | | | | | | | | | | | |
| 北海道職能短大 | 1 | 滋賀職能短大 | 2 | | | | | | | | |
| 短期大学合格者 計77名 | | | | | | | | | | | |
| 亜細亜短大 | 1 | 滋賀文短 | 1 | 池坊短 | 1 | 大谷大短大部 | 1 | 華頂短 | 4 | | |
| 京都医療技短 | 1 | 京都女大短大部 | 5 | 京都文教短 | 4 | 光華文短 | 4 | 嵯峨美術短 | 1 | 成安造形短 | 2 |
| 聖母女学院短 | 7 | 同志社女短大部 | 2 | 龍谷大短大部 | 1 | 大阪音大短大部 | 2 | 大阪学院短 | 2 | 大阪薫英女短 | 2 |
| 大阪国際女短 | 2 | 大阪女学院短 | 1 | 関西外大短大部 | 6 | 堺女短 | 1 | 帝塚山学院短 | 1 | 東大阪短 | 1 |
| 平安女学院短 | 13 | 神戸学院女短 | 1 | 武庫川女短 | 6 | 帝塚山短 | 3 | | | | |
| 就職者数 計19名 | | | | | | | | | | | |
| 金融 | 1 | 運輸通信 | 2 | 製造 | 6 | 建設 | 3 | 卸小売 | 3 | サービス | 3 |
| 公務 | 1 | | | | | | | | | | |
| 専修学校合格者 計71名 | | | | | | | | | | | |
| 医療関係 | 16 | 工業関係 | 13 | 衛生関係 | 5 | 商業実務・外国語 | 15 | 文化・教養 | 22 | | |

関西私大進学状況



過年度の入試状況

| 年型 | 8年度 | | | 7年度 | | | 6年度 | | |
|----|------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|
| | 受験者数 | 合格者数 | 倍率 | 受験者数 | 合格者数 | 倍率 | 受験者数 | 合格者数 | 倍率 |
| 普専 | 270 | 210 | 1.29 | 236 | 197 | 1.20 | 285 | 238 | 1.20 |
| 普併 | 1184 | 1088 | 1.09 | 1185 | 1082 | 1.10 | 1355 | 1051 | 1.29 |
| 商専 | 104 | 61(3) | 1.70 | 113 | 76(6) | 1.49 | 81 | 74(5) | 1.09 |
| 商併 | 111 | 57 | 1.92 | 111 | 54 | 2.06 | 54 | 43 | 1.26 |
| 合計 | 1669 | 1416 | 1.18 | 1645 | 1409 | 1.14 | 1775 | 1406 | 1.26 |

受験者平均点

| | 8年度 | 7年度 | 6年度 |
|-------|------|------|------|
| 国語 | 75.3 | 56.9 | 70.7 |
| 数学 | 50.6 | 71.4 | 79.4 |
| 社会 | 59.1 | 53.4 | 54.0 |
| 理科 | 49.0 | 58.0 | 65.8 |
| 英語 | 63.3 | 68.1 | 66.6 |
| 全教科平均 | 60.2 | 61.6 | 67.3 |

| 年型 | 合格基準点 | | |
|----|-------|-----|-----|
| | 8年度 | 7年度 | 6年度 |
| 普専 | 230 | 210 | 260 |
| 普併 | 275 | 280 | 330 |
| 商専 | 155 | 135 | 150 |
| 商併 | 190 | 185 | 180 |
| 合計 | — | — | — |

シリーズ まなびや 我が学舎いまむかし



(昭和30年頃)

本館/昭和34年・建築 南館/昭和44年・建築 昇降口/平成5年・建築 特別教室棟/平成7年・建築

来年4月より、全教室冷暖房完備に!!



第1グラウンド 東北隅より、本館をのぞむ

入学試験説明会日程

■比叡山高等学校

| 月日 | 会場 | 時間 |
|-----------|--|--------------------|
| 10月16日(水) | (教)市外中学進路担当教員 対象説明会(本校) | |
| 10月19日(土) | (保)京都市東部文化会館(山科) (保)野洲町立中央公民館 (野洲文化ホール) | 14:00から 15:00から |
| 10月26日(土) | (保)志賀コミュニティセンター (JR小野駅) (保)ホテルニューサイチ・アネックス (JR瀬田駅前) | 14:00から 14:00から |
| 10月28日(月) | (塾)塾対象説明会(中学) | |
| 11月2日(土) | (保)草津商工会議所 コミュニティホール (保)地場産しんあさひ | 14:00から 15:00から |
| 11月6日(水) | (保)大津市民会館 | 19:00から |
| 11月9日(土) | (保)比叡山高校 | 10:00から13:00から |
| 11月16日(土) | (保)堅田・スポーツセンター コジャック (保)南郷公民館 | 14:00から 14:00から |

(教)…中学教員対象 (保)…保護者対象 (塾)…塾関係者対象

■比叡山中学校(保護者対象)

| 月日 | 会場 |
|-----------|-------|
| 11月16日(土) | 中学体育館 |
| 12月7日(土) | 中学体育館 |

※詳細は入試課まで

入学試験要項

■比叡山高等学校

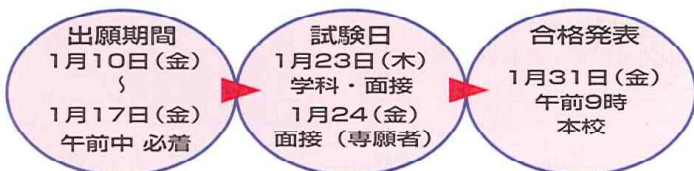
●設置学科・募集人数

| 学科 | 募集人数 |
|----|------|
| 普通 | 320 |
| 商業 | 80 |

●選考方法

学科試験(5教科)各100点40分
面接(専願者)

●出願期間・試験日・合格発表



■比叡山中学校

●募集定員

120名(共学)(専願・併願制)

●選考方法

学科試験/国語、社会、算数、理科各100点40分
面接(グループ)

●出願期間・試験日・合格発表



比叡山高等学校

交通機関/京阪電鉄石坂線 坂本駅下車 徒歩10分
JR湖西線 比叡山坂本駅下車 徒歩20分
所在地/〒520-01 滋賀県大津市坂本4丁目3-1
TEL0775-78-0091(代) FAX0775-79-3413

比叡山中学校

交通機関/京阪電鉄石坂線 坂本駅下車 徒歩5分
JR湖西線 比叡山坂本駅下車 徒歩15分
所在地/〒520-01 滋賀県大津市坂本4丁目5-31
TEL0775-78-0132 FAX0775-79-4490